

CT装置が新しくなりました

本年9月から、新しいCT装置「SOMATOM Pro. Pulse（ゾマトムプロパルス）」が稼働しました。

以前使用していた装置に比べ、

- ①より低線量のCT検査で、さらに高速で撮影が可能
- ②心臓CT検査では、被ばく線量が5分の1以下になる（20分の1になるケースも）

③心拍数に依存しない安定した心血管イメージングが可能

となるなど、性能面で大きく向上しています。

※新しいCT装置と部屋の様子は

裏面をご覧ください 

1. CT検査とは？

CT検査は、X線を使って体の中を「輪切り」にした画像（断面図）を撮影する検査のことです。

CT装置では、輪切りだけではなく、色々な断面を自由に見ることができます。体の中の様子をコンピューターで詳しく解析し、立体的な画像も作成できます。

2. 実際に撮影した画像を見てみよう！

CT装置で撮影した画像の見本として、外来で受診した際にお渡ししているPHSを撮影してみました。

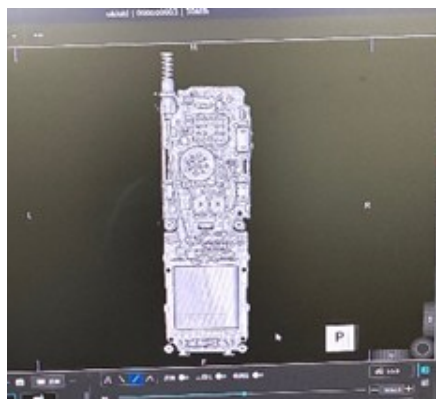
右側の写真のように、PHS内部の状態が断面や3D画像で見ることができます。

放射線部では、この装置を使い、毎日検査をして、どんな病気でも見つけられるように、日々頑張っているのです。撮影の際はご協力お願いします。

①PHSの画像（断面図）



②PHSの画像（3D画像）



新しくなったCT装置と検査室の様子

【新しいCT装置】

＜入れ替え前＞



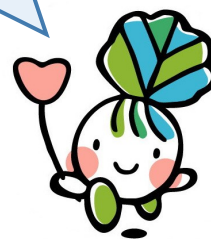
＜入れ替え後＞



【新しい部屋の様子】



壁や天井は、子ども達が怖がらないように、動物や空が描かれている壁紙などを選び、明るい雰囲気生まれ変わったよ。



【お知らせ】

10月から、赤ちゃんの頭のかたち外来に、新たに新患の方のための外来枠ができました。

・毎週月曜日 午前

お問い合わせ先：011-691-5696(代表電話)

※完全予約制(紹介状をご持参ください。)

詳細はこちらから➡

